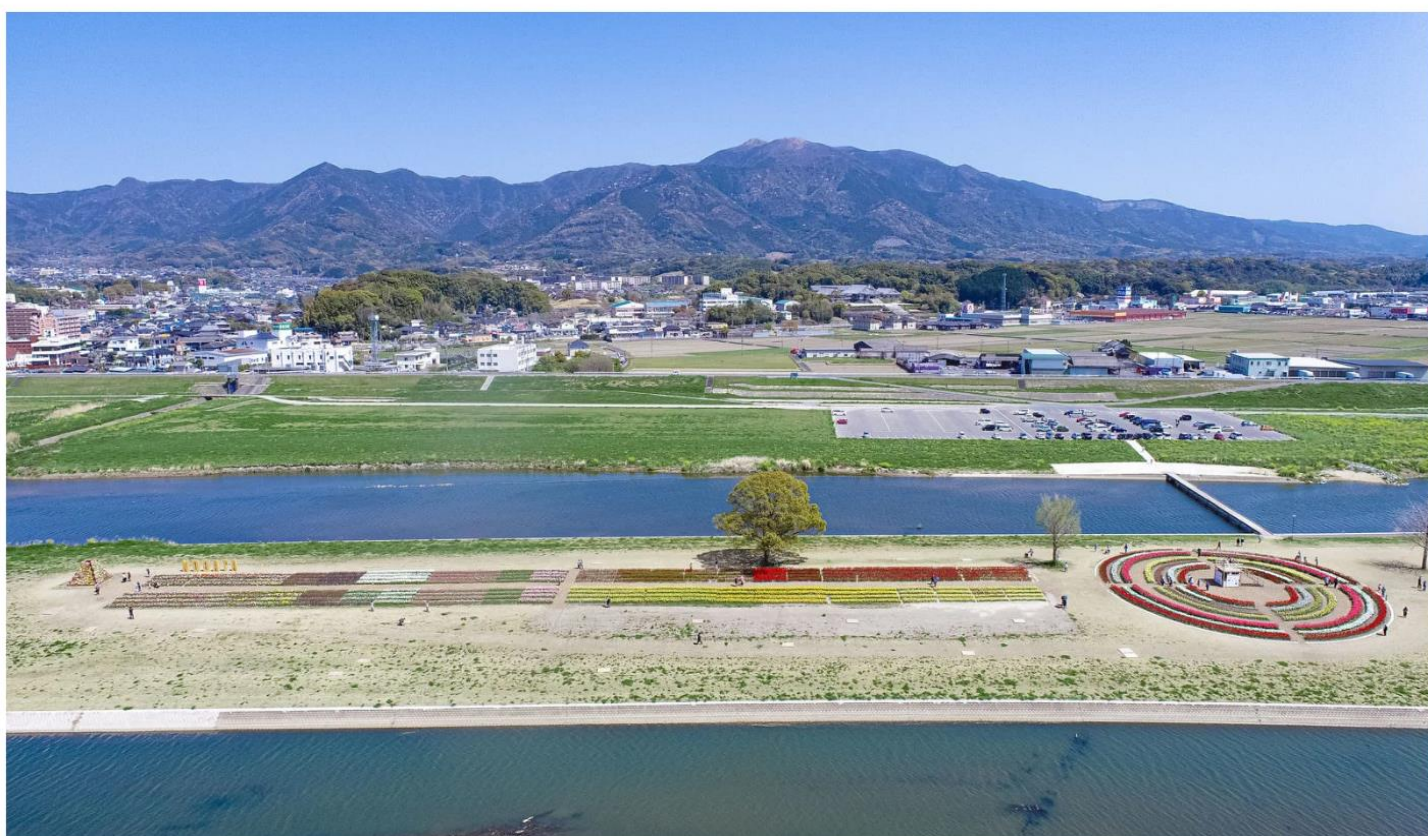


筑豊口腔保健センター

40 周年



記念誌



2024.4.13 土

(一社) 直方歯科医師会

ご挨拶

(一社) 直方歯科医師会



会長 赤間 功



この度、昭和59年6月30日に診療を開始した筑豊口腔保健センターは、お陰様で40周年の節目を無事に迎えることができました。

本センターは、直方歯科医師会が障がい者（児）の口腔衛生向上を目指し、福岡県内の郡市区歯科医師会単位では唯一の障がい者歯科医療機関として設立されました。開設時より今日まで九州歯科大学麻酔科に御指導・御協力を頂き、また福岡県行政からは継続的な補助を賜っています。

この間、直方市、宮若市、鞍手町、小竹町、自転車振興会、福岡県歯科医師会の関係各位、また、直方歯科医師会会員を始め、診療のお手伝いをされている歯科衛生士、歯科技工士、歯科助手、事務職員の方々には多大なる御協力を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

近年、障がい者のみならず、一般開業医では治療に危険を伴う有病者の受診も多くなってきており、一時減少傾向にあった患者数も平成23年からは再び増加傾向にあります。また、筑豊地区はもとより、京築、遠賀、北九州地区など広い範囲からの患者を対象としており、福岡県の障がい者歯科保健事業に少なからず貢献出来ているものと自負しております。

開設以後、40年の月日の中で日本国内外の社会情勢は目まぐるしく変化して参りました。医療技術の進歩に伴い、超高齢（化）社会を間近に控えた我が国においては、健常者に対する予防医療の概念も浸透しつつあります。一方では記憶にも新しい元日に発生した能登半島地震をはじめ、この40年間で我が国は何度にもわたる大きな震災を経験し、またグローバル的にも自然環境や国際的な地域間における紛争による災害などへの対応の必要性を鑑みましても、有病者治療に止まらず、歯科と医科、また地域行政との緊密な連携体制の必要性がさらに増してきています。

本センターにおきましても医師会や地域連携病院との情報交換をより積極的に行い、急性期医療や在宅療養を支援することはもとより、災害時の対応に対しても、新たな地域医療サービスの提供へ向けて、今後さらに尽力していく所存です。

今後とも関係者各位の相変わらぬ御理解と御支援を賜ります事をお願い申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。



この度、筑豊口腔保健センターが、開設40周年を迎えるにあたり、協力関係にあります福岡県歯科医師会を代表いたしまして、ご挨拶申し上げます。

筑豊口腔保健センターは昭和59年6月30日に開設されて以来、40年にわたり障がい者の治療を続けられており、平成6年には厚生大臣表彰を受賞するなど筑豊口腔保健センターの地域医療における存在意義はとても大きいものと思われます。これは九州歯科大学附属病院や、田川市立病院歯科・口腔外科の専門医が直方歯科医師会の歯科医師とチームを組んで活動を支え、一步一步積み重ねてこられた結果が、開設40周年の節目であると思います。そのような意味におきまして、現職の役員の先生方を始め、会員の先生方はもとより、これまで直方歯科医師会の隆盛を築き上げてこられました先達の先生方に対しまして、心から敬意と感謝の意を表したいと存じます。

貴会における障がい者歯科医療に対する組織的な対応や健全なる発展に寄与する活動には大変感服する次第です。貴会にはこれからも地域との関わりを広く持ち、口腔衛生の向上に努めていただきたいと思います。

また、福岡県歯科医師会としても、先生方や事務局と密に連携を取りながら地域住民の皆様により良い歯科医療を提供できるよう引き続き協力してまいりたいと思います。直方歯科医師会の会員の皆様には今後益々のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、開設40周年を期に筑豊口腔保健センターが更なる発展をされますことと、関係の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、挨拶いたします。



筑豊口腔保健センターが開設40周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、大学病院等の後方支援病院がない筑豊地区において、歯科保健医療の確保を通じて、心身障がい者（児）の口腔衛生の向上に取り組まれています。

貴センターを運営する一般社団法人直方歯科医師会をはじめ関係の医療機関の皆さまのご尽力に深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

本県では、県民の歯と口腔の健康づくりに関する基本的施策を総合的に進めるため、「福岡県歯科口腔保健の推進に関する条例」に基づき、「福岡県歯科口腔保健推進計画」を策定し、さまざまな歯科口腔保健の取り組みを推進しています。

特に、歯科治療時などに配慮が必要な心身障がい者（児）に対し、歯科治療や口腔衛生の向上に係る支援等を提供する体制の確保は肝要であり、貴センターが果たす役割は重要です。

今後とも、地域を支える歯科医療機関として、歯科口腔保健の推進にご尽力いただくとともに、本県施策への一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、筑豊口腔保健センターの今後ますますのご発展と、関係の皆さまのご健勝、ご活躍を心から祈念し、私のお祝いの言葉といたします。

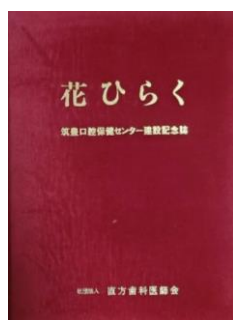
筑豊口腔保健センター沿革

from 1984/6/30



1983 (昭和58年)	6.29	地鎮祭
	12.10	落成式
1984 (昭和59年)	4.19	歯科診療所開設届提出
	4.29	医療機関認定
	6.30	歯科治療開始
1987 (昭和62年)	1.1	建設記念誌「花ひらく」発行
1994 (平成6年)	10.29	厚生大臣表彰を受賞
1995 (平成7年)	1.10	厚生大臣表彰受賞及び開設10周年記念祝賀会
2005 (平成17年)	1.8	開設20周年記念祝賀会
2014 (平成26年)	7.12	開設30周年記念祝賀会
2015 (平成27年)		改修工事

開設記念誌
花ひらく



厚生大臣表彰受賞
10周年記念祝賀会



30周年記念祝賀会



歴代指導医☆

- 久保田 孝文先生 (S59.6.30 九州歯科大学口腔外科)
- 仲西 修先生 (S60.7.6~H17.2.4 九州歯科大学 生体機能制御学講座)
- 天野 裕治先生 (H3.1.5~R5.3.25 田川市立病院 歯科・歯科口腔外科)
- 原野 望先生 (H22.6.5~R6.3.30 九州歯科大学歯科侵襲制御学分野)
- 山口 喜一郎先生 (R5.4.8~現在 福岡リハビリテーション病院)
- 久保田 潤平先生 (R6.4~現在 九州歯科大学生体機能学講座 老年障害者歯科学分野)

筑豊口腔保健センター

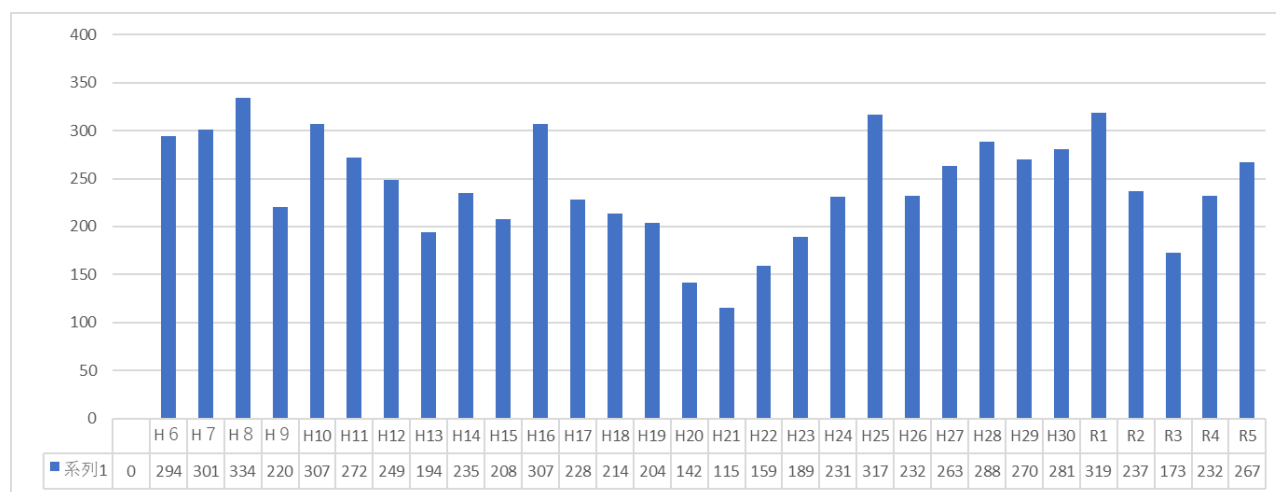
来院患者データ集

平成26年～令和5年

※参考資料
平成6年～15年
平成16年～25年

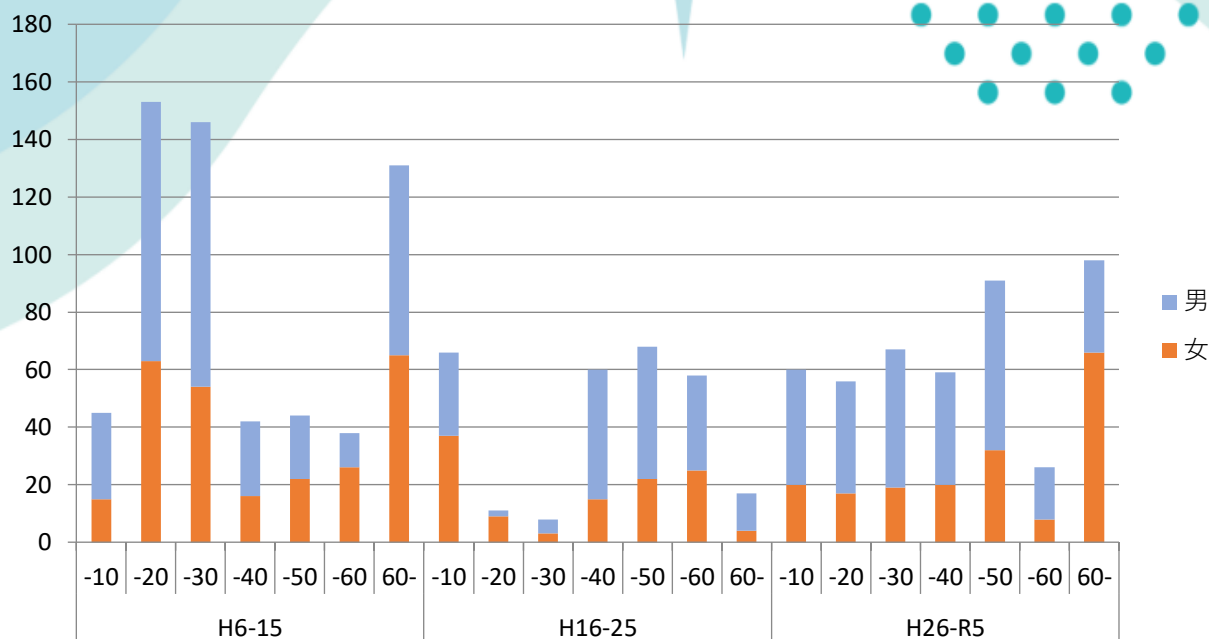


1. 年度別のべ患者数



1年間に来院された患者さんの、のべ人数の推移です。診療時間が毎週土曜日13時から17時までで、ユニット数2台のため、患者数には限界があり、増え続けるわけではありません。それでも多いときは30分1名の予約2枠が全て埋まってしまうます。令和2年からはコロナウィルス感染症で受診者数制限を行ったこともあり減少しています。

2. 年齢別患者数



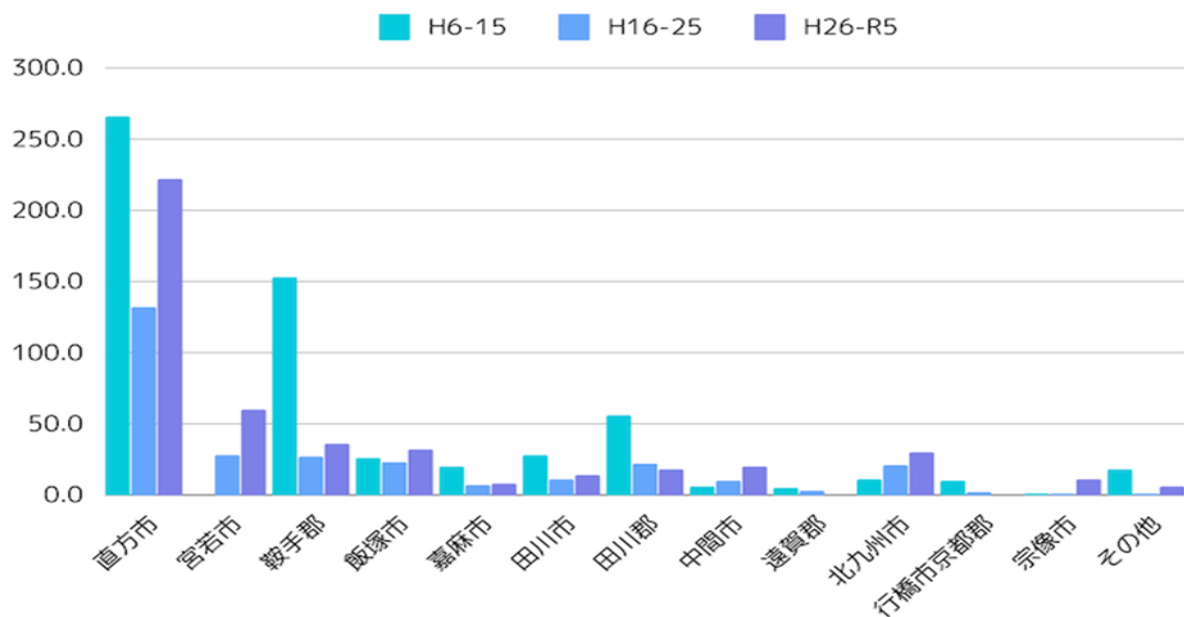
1年ごとに患者実数で数えたものを10年分足したデータになっています。例えば10年間ずっと来られている方は10回分カウントされています。

最新10年だけ見ればどの年代も偏りなく来院されています。60代以上の高齢者が増えています。内訳は60代32人、70代33人、80代以上33人です。

笑気ガスとモニタリングは多くの患者さんに用いられています



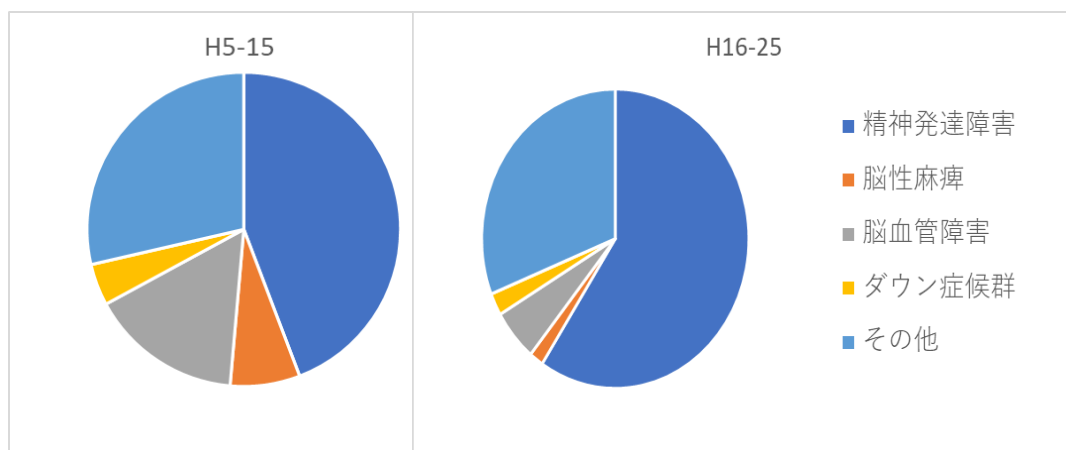
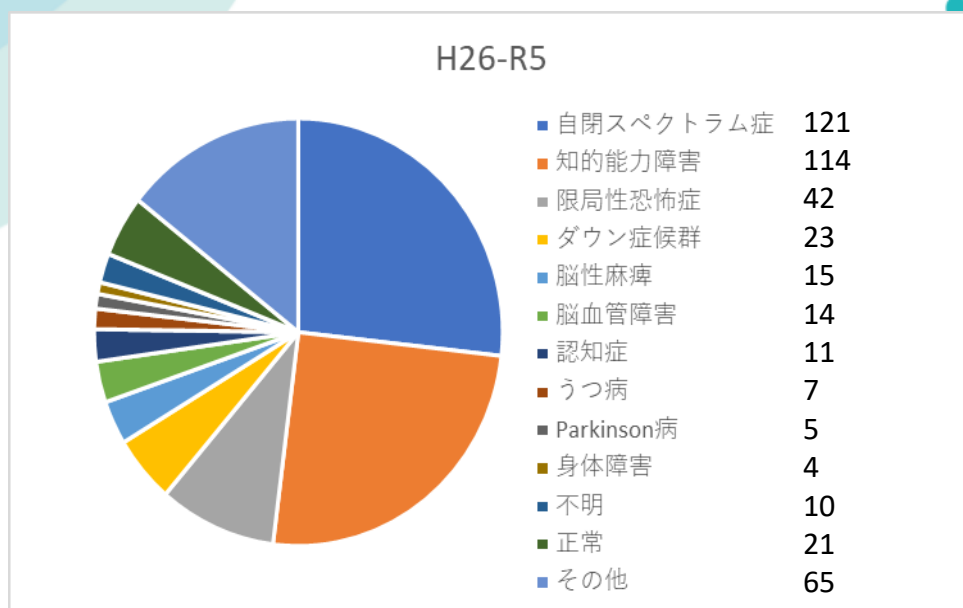
3. 地域別患者数



	直方市	宮若市	鞍手郡	飯塚市	嘉麻市	田川市	田川郡	中間市	その他
H6-15	266	0	153	26	20	28	56	6	45
H16-25	132	28	27	23	7	11	22	10	28
H26-R5	222	60	36	32	8	14	18	20	47

1年ごとに患者実数で数えています。例えば10年間来られている方は10回分カウントされています。歯科医師会のエリアである直方市、宮若市、鞍手郡（鞍手町、小竹町）が多いですが、飯塚田川の筑豊地区や北九州などからも来られています。その他は中間市、遠賀郡、行橋市、宗像市などです。

4. 障がい別患者数

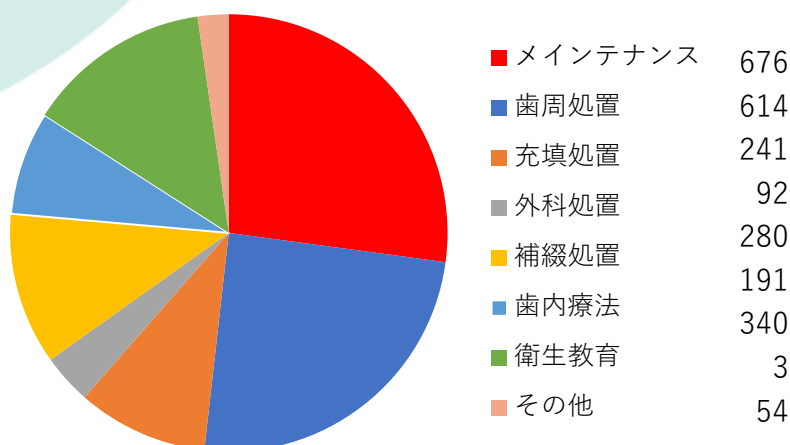


%	精神発達障害	脳性麻痺	脳血管障害	ダウン症候群	その他
H5-15	44.2	7.2	15.7	4.3	28.6
H16-25	59	1.7	5.6	2.4	30.9

来院患者さんの障がい別の10年ごとの集計です。H26-R5は実数表記ですが、それ以前は実数のデータがなく全体の中の%表記となっています。病名も以前と違う表記になっています。最近10年と言えば自閉スペクトラム症と知的障害がほとんどですが、限局性恐怖症（歯科恐怖症、パニック症）や認知症の方が増えてきました。正常やその他は骨粗鬆症や粘膜疾患など会員の歯科医院から紹介されたケースが多いです。

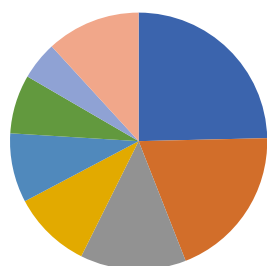
5. 処置内容の内訳

H26-R5

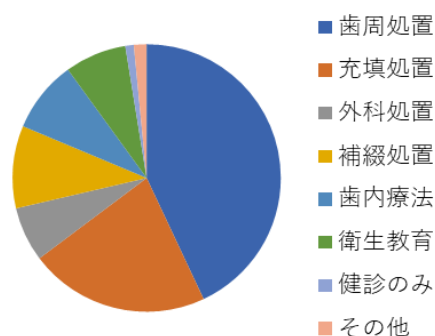


(参考) H6-15およびH16-25のデータ

H5-15



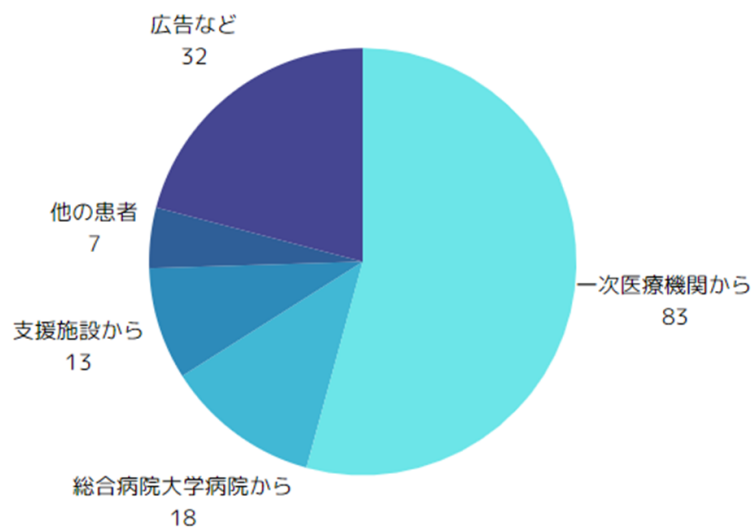
H16-25



%	歯周処置	充填処置	外科処置	補綴処置	歯内療法	衛生教育	健診のみ	その他
H5-15	24.6	13.3	19.4	9.9	8.7	7.4	4.8	11.8
H16-25	42.96	6.6	21.7	9.97	8.69	7.41	1.02	1.53

処置内容のデータです。最新の10年の分からメンテナンスの項目を新設しました（H16-25の際は歯周処置の中に入れていました）。だんだんとメンテナンスで長く通われている方が増えて行っています。H5-25までは実数の記録がなく、%で示しています。

6. 初診患者の来院経路



平成26年から令和5年までの10年間に初診で来られた患者さん153名がどのような媒介を経て来院されたかを調べました。一番多いのは会員の診療所からの紹介で、大学病院等が遠いため、近所で診てもらえるのは助かります。この10年は指導医の先生が大学勤務だったのでこの地区の患者さんを逆に紹介いただくことも多く、また口腔管理推進室が設置されて高齢者施設などからの紹介も増えました



障がい者歯科診療のご案内

●場所/筑豊口腔保健センター(直方歯科医病会)
直方市大字山裾759-1

●診療時間/毎週土曜日13時~17時但し予約は13時30分より

●問い合わせ/直方歯科医病会 TEL0949-22-2408

直方市 0949	白土 歯科 医院	ひぐち 歯科 クリニック	山本 歯科 医院	武田 歯科 医院	くらでこども 歯科 おとや 歯科 医院
	古町7-30 TEL.22-1348	藤田 歯科 医院 藤田 歯科 医院 TEL.29-6110	わたなべ 歯科 医院 TEL.22-6127	ともなが 歯科 TEL.225-2 TEL.32-1842	田中 歯科 医院 中山3186-12 TEL.42-0247
あかま 歯科 クリニック	千手 歯科 医院	藤田 歯科 医院	宮若市 0949	橋本 歯科 医院	日高 歯科 診療所
	春日1887-13 TEL.26-8117	フジタ 歯科 医院 TEL.22-1123		本郷541-1 TEL.32-1175	新郷1020-3 TEL.42-0140
あべ 歯科 医院	園田 歯科 医院	前田 歯科 医院	青木 歯科 医院	長谷川 淳 歯科 医院	松枝 歯科 医院
	橋本東園田228の8 TEL.25-0170	須崎町14-19 TEL.22-0487	高田4811 TEL.32-0662	高田55-7 TEL.32-2700	新郷2538-2 TEL.43-1212
あらまき 歯科 医院	たかはし・歯科 クリニック	武田 歯科 医院	上鶴 歯科 医院	宮若 ひぐち 歯科	小竹町 0949
	上郷入2035番地の2 TEL.23-3670	まつき 歯科 医院 TEL.22-2294	津島町13番地24号 TEL.24-9222	津島295-1 TEL.28-7234	
ありま 歯科 医院	武田 歯科 医院	松野 歯科 医院	晴川 歯科 医院	やまもと 歯科 クリニック	古賀 歯科 医院
	朝野1966-1 TEL.26-3672	須崎町10号 TEL.24-6480	津島光1378 TEL.32-0553	本郷678-4 TEL.32-1184	新郷21-14 TEL.62-4788
宇野 歯科 医院	武田 きょうすけ 歯科 医院	MIZUHOデンタルクリニック	佐々木 歯科 医院	吉成 歯科 医院	野田 歯科 医院
	下瀬原田444 TEL.24-0220	永瀬町2556-2 TEL.29-9055	高田64-9 TEL.33-3025	津島386-1 TEL.52-3333	津島4061-1 TEL.62-0003
川島 歯科 クリニック	頓野 フレンド 歯科	みずま 歯科 医院	佐野 歯科 医院	鞍手町 0949	福岡 歯科 医院
	町古1174番17号 TEL.25-0648	津島37目6番地29号 TEL.25-0480	津島光673 TEL.32-0458		津島1972 TEL.62-3599
河野 歯科 医院	ナカゾノ 歯科 医院	安河内 歯科 医院	塩川 歯科 医院	久原 歯科 医院	やはら 歯科 医院
	東田町2番19号 TEL.22-1819	津島2202-6 TEL.28-7338		中山3365-1 TEL.42-0059	津島3318 TEL.62-0236
栗原 保 歯科 医院	ながた 歯科 クリニック	の おがたみなみ 歯科 医院	やま だ 歯科	TEL.2365-1 TEL.42-0059	TEL.949-28-7550
	新郷町6番14号 TEL.24-3080	新郷町15番12号 TEL.24-0577	朝野1094001 TEL.26-0180		
清水 歯科 医院	の おがたみなみ 歯科 医院	新郷町15番2番 TEL.23-1180			
	津島字中津田1497-11 TEL.26-7636				

直方齒科醫院 口腔管理推進室 TEL 0949-28-7550



お口の 無料相談窓口



こんな悩みはありませんか？



歯やお口の
お手入れを
したい



固いものが食べにくい
体重が急に減った



入れ歯の調子が
わるい



食べこぼし
むせがひどい
滑舌がわるい



歯や歯ぐきが
痛い！



誤嚥による
発熱

治療してもらいたいけど、歯科医院に行く事が困難な方
どこに相談したらよいのか、わからない方 など
お困りの方は、お電話・FAXでご相談を

直方歯科医師会 口腔管理推進室

TEL・FAX 0949-28-7550

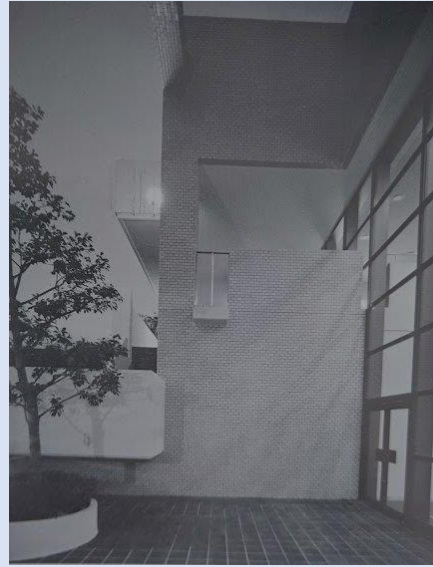
Eメール:nogatakouku@gmail.com

電話受付時間:9:00～17:00(月～金曜日)

直方歯科医師会 口腔管理推進室



1983設立当時の会館



筑豊口腔保健センター ～障がい者歯科治療～

診療日時

- 毎週土曜日
- 診療時間:午後1時
午後5時 ※要予約



■所在地 直方市大字山部759の1(直方歯科医師会館内)

■内容

九州歯科大学歯科麻酔学講座、田川市立病院歯科・歯科口腔外科の歯科麻酔認定医と、直方歯科医師会の歯科医師がチームを組んで、障がい者(児)の治療を行っています。
車椅子スロープや身障者用のトイレも設置され、安心して受診できる設備が整っています。

■対象となる方

- 脳性麻痺、自閉症、ダウン症など障がいのある方
- 介助を必要とする身体障がいのある方、一般の歯科医院で治療が困難な方
- 脳梗塞後遺症、認知症の方
- 他、全身疾患がある方など、幅広く対応しています。

■費用 健康保険(一般診療同様、治療内容により異なります。)

■予約・質問等は、

直方歯科医師会事務局 ☎0949-22-2408
までお問い合わせ下さい。

編集後記

実行委員長 水摩敏雄

今回、筑豊口腔保健センター（以下センター）の開設40周年記念祝賀会にあたり、センター診療の資料をまとめた記念誌の発行を進めてまいりました。

当初は、精神発達障害などの抑制が必要な患者さんが多くみられましたが、近年では自閉症スペクトラム症、限局性恐怖症や高齢者の脳疾患後、循環障害、認知症の患者さんが増えてきました。

治療に関しては、一次医療機関からの紹介を受け患者さんに応じた治療を行い、それを維持し齲蝕や歯周病の再発を防ぐためのメンテナンスが主流となっております。困難な場合は大学病院等の二次医療機関へ紹介しますが、その後はセンターで維持管理というケースもあります。

今後は、患者さんに安心、快適な治療を受けていただくよう、行政からの御支援もお願いしながら、時代に即した設備、環境を充実していきたいと思えます。

また、将来的には「日本障害者歯科学会」の「認定施設」を目ざし、地域社会により密着したセンターとなりますよう、直方歯科医師会会員一同努力してまいります。関係各位の皆様方には今後ともより一層の御理解と御支援のほどよろしくお願い致します。

最後に、本記念誌をまとめていただいたセンター・介護保険委員会の藤田理事、安河内委員長さらに本祝賀会を準備していただいた実行委員会の先生方に深く感謝の意を表します。

筑豊口腔保健センター開設40周年記念祝賀会実行臨時委員会

委員長	水摩 敏雄	副委員長	藤田 孝一
委員	宇野 大作	中園 陽一	野田 大三
	山本 清	白土 徹	安河内 真司
オブザーバー	赤間 功	川端 貴美子	樋口 克彦

一般社団法人直方歯科医師会
筑豊口腔保健センター

〒822-0034

直方市大字山部字浦山759の1

電話 0949-22-2408

FAX 0949-22-2409

<http://nogata-dental.jp/>